

名教就美会 会員の皆様へ



会長 永井孝雄

はじめに

会員の皆様には、ご健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。今年も2019年6月1日の総会には、また元気な顔を拝見したいと心から願っております。

同総会の活動の根本は卒業生や恩師との交流にあり、そこから母校への愛校心や誇りなどが形成されていると思います。横浜国大卒業生・学生の文武での活躍は、オリンピック選手やTVタレント、作家や政治家等多岐にわたっていますが、大学図書館が5年前から始めたプライド卒業生文庫では、各学部卒業生の教育、実業界、学会などでの活躍を在校生にも知ってもらう事が顕彰の目的になっています。昨年は名教就美会推薦の山本房生氏が選出され、9月29日の横国 Day(ホームカミングデー)で授賞式が行われました。山本様の記事は同封の名教自然ニュースレターをご覧ください。詳細は付属図書館のホームページをご覧ください。 http://proud.ynu.ac.jp/fusao_yamamoto.html

近年は名教就美会のホームページは双方向コミュニケーションが取れるようになり、皆様からのご意見や会員登録情報変更・住所変更・などもホームページから行えるようになりました。ニュースの更新もよりタイムリーに迅速に行うように心がけておりますので、ぜひアクセスされてみて下さい。

<http://meikyoshubi.com>

2020 年に工学部開基 100 周年を迎えます

2020 年は東京オリンピック・パラリンピックが 7 月 22 日～9 月 6 日まで開催されますが、その後の秋に 100 周年を祝う記念行事を開催すべく検討が開始されました。どのような行事にしたらよいか、皆様方からのご意見・ご提案をお待ちいたします。提案は事務局へメール・FAX でお願いたします。記念行事の実施については理工学部・都市科学部並びに理工学研究院・環境情報研究院・都市イノベーション研究院を中心に、理工系同窓会＝名教自然会と各学科同窓会の協力が必要になりますので、名教就美会会員の方々からのご支援をぜひ賜りたいと思っております。

羽沢横浜国大駅

また 2020 年の 3 月頃までには、羽沢横浜国大駅(JR 東日本・相模鉄道共同駅)が開業し、JR 武蔵小杉方面と同駅を経て相鉄二俣川方面を結ぶ、JR・相鉄相互乗り入れが開始されます。その後 2022 年度には東急の乗り入れも始まり、都内や川崎北部からの本学へのアクセスは更なる向上が期待されます。同駅からは現在の西門・北門が最寄りの入り口になります。

国立大学の統合について

少子化時代を迎え文科省は国立大学への予算の縮減を行っています。そのため大学の整理統合が今後進みます。生き残るために何をしたらよいのか？ 同窓会もこの議論に加わり提言をする時期だと思います。①大学ランキングを向上させる事、②入学定員を増やし海外からの入学者を増やす事、③横浜市・川崎市・相模原市・神奈川県での存在感を高める事、等が重要だと

と思いますが、どうやったら達成できるのか人・モノ・金について会員の皆様からのアドバイスをお待ちしています。ご意見は下記HPからどうぞ。 <http://meikyoshubi.com>

名教就美会第5回総会・講演会・懇親会について

「会員同士の出会いの場を多く」に応える催しとして、6月1日(土)に開催します。詳細は同封のパンフレットをご覧ください。その後の懇親会では大いに語り合い、終了後は横浜駅まで直行バスでお送りします。会員同志お誘いの上、ぜひご来場下さるようお願い申し上げます。

第14回横国Day(横浜国大ホームカミングデー)について

昨年から横国Dayと名を変えて行われています。昨年同様、大学祭(常盤祭)とは別日に開催を予定しております。日時などが決まりましたらホームページで紹介いたします。

「名教就美会への会費納入の御願い」について

2017年4月からの都市科学部新設に伴い、理工学部学科再編で機械工学・材料系学科は機械・材料・海洋系学科に変わり、2018年4月から工学研究院は理工学研究院になりました。

本同窓会は国立横浜高等工業学校第1期生から(その後国立横浜工業専門学校に変更)第29期までの卒業生、その後1949年～1958年横浜国立大学工学部機械工学科、1958年～1989年機械工学科と金属工学科、1989年～2014年生産工学科と2015年からの上記学科の卒業生を加えて、名教就美会として11,000人余の会員名簿を管理しております。ただ、近年転勤・転居などで住所が不明になる会員も増え、連絡がつく会員は6,600人余に留まります。この対策に、連絡をとるための手段としてメールアドレス入手やホームページでの双方向情報発信に力をいれてゆく所存です。

校友会の設立に合せ名教就美会では入学者から入会金(卒業時は終身会員)3万円をいただくように会費の徴収方法を変更しております。昨年は88%の納入率になりましたので、今後は終身会員向けのサービスを開発し100%納入を目指して行きます。今後も卒業生の正会員・終身会員の皆様方には善意としての維持会費を受け付けますので、よろしくお願いいたします。

おわりに

4月1日の機械・材料・海洋系学科の新入生オリエンテーション、4月2日の保護者の集いに出席し、名教就美会の紹介をする予定です。新入生及び保護者への説明は同窓会への理解を得る良い機会と捉え、継続しております。一方正会員の皆様におかれましては、ご自身の貴重な体験をブラッシュアップ研修会等の講師として、若手会員に伝えていただく事などで、ご協力をお願いいたします。ブラッシュアップ研修会の案内は同窓会ホームページに掲載しておりますので、参加連絡を含めそちらを参照ください。 <http://meikyoshubi.com>

参加連絡は、同窓会事務局までメールかFAXでも申し込みできます。

名教就美会事務局：メールアドレス：doso-m@ynu.ac.jp FAX:045-339-3916

(平成31年3月15日記)